

施設カルテ（評価シート）

北第一学童保育室

施設番号 073

令和 6 .3.31時点

Ⅰ．施設情報・代表建物の情報				
施設基本情報	施設名称	北第一学童保育室		
	代表所在地(地番又は住所)	和田94-1	代表建築年度	S47 ( 1972 ) 年度
	所管課	子ども未来課	構造・階層	S・2階建
	大分類(類型)	子育て支援施設	経過年数	51 年
	中分類(機能)	学童保育室	敷地面積	16,529.00 m <sup>2</sup>
	配置形態・管理形態	複合   直営	延床面積	67.10 m <sup>2</sup>
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有
	借受面積(賃借の場合)	- m <sup>2</sup>	借地面積(借地の場合)	- m <sup>2</sup>
	避難所指定の有無	あり	駐車可能台数	32 台

Ⅱ．施設性能、財務情報、供給情報分析						※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある																																																																		
■ 施設性能分析(評価大分類)						■ 財務情報(過去3年間平均)																																																																		
<p>— 当該施設の値 - - 比較対象(同一分類)の他施設の平均値</p>						<table><tr><th colspan="2">歳出</th><th>当該施設</th><th>同一中分類平均</th></tr><tr><td colspan="2">歳出合計</td><td>842 千円</td><td>872 千円</td></tr><tr><td rowspan="7">内訳</td><td>人件費</td><td>517 千円</td><td>517 千円</td></tr><tr><td>需用費</td><td>22 千円</td><td>200 千円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>209 千円</td><td>147 千円</td></tr><tr><td>土地・建物賃借料</td><td>94 千円</td><td>8 千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>0 千円</td><td>1 千円</td></tr><tr><td>その他維持管理費</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>指定管理料等</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>12,550 円</td><td>8,639 円</td></tr><tr><td colspan="2">児童あたり(折線)</td><td>23,189 円</td><td>18,023 円</td></tr><tr><td colspan="2">歳入</td><td>当該施設</td><td>同一中分類平均</td></tr><tr><td colspan="2">歳入合計</td><td>2,386 千円</td><td>3,473 千円</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>施設利用</td><td>2,160 千円</td><td>3,350 千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>補助金等</td><td>226 千円</td><td>239 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>35,559 円</td><td>34,295 円</td></tr><tr><td colspan="2">児童あたり(折線)</td><td>63,524 円</td><td>69,703 円</td></tr></table>			歳出		当該施設	同一中分類平均	歳出合計		842 千円	872 千円	内訳	人件費	517 千円	517 千円	需用費	22 千円	200 千円	委託料	209 千円	147 千円	土地・建物賃借料	94 千円	8 千円	工事請負費	0 千円	1 千円	その他維持管理費	0 千円	0 千円	指定管理料等	0 千円	0 千円	延床面積あたり(縦棒)		12,550 円	8,639 円	児童あたり(折線)		23,189 円	18,023 円	歳入		当該施設	同一中分類平均	歳入合計		2,386 千円	3,473 千円	内訳	施設利用	2,160 千円	3,350 千円	その他	0 千円	0 千円	補助金等	226 千円	239 千円	延床面積あたり(縦棒)		35,559 円	34,295 円	児童あたり(折線)		63,524 円	69,703 円
歳出		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳出合計		842 千円	872 千円																																																																					
内訳	人件費	517 千円	517 千円																																																																					
	需用費	22 千円	200 千円																																																																					
	委託料	209 千円	147 千円																																																																					
	土地・建物賃借料	94 千円	8 千円																																																																					
	工事請負費	0 千円	1 千円																																																																					
	その他維持管理費	0 千円	0 千円																																																																					
	指定管理料等	0 千円	0 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		12,550 円	8,639 円																																																																					
児童あたり(折線)		23,189 円	18,023 円																																																																					
歳入		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳入合計		2,386 千円	3,473 千円																																																																					
内訳	施設利用	2,160 千円	3,350 千円																																																																					
	その他	0 千円	0 千円																																																																					
	補助金等	226 千円	239 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		35,559 円	34,295 円																																																																					
児童あたり(折線)		63,524 円	69,703 円																																																																					
評価大分類項目	I 施設	II 設備	III 安全	IV 環境	V 機能																																																																			
当該施設の値	87	100	0	100	20																																																																			
同一中分類の平均値	87	82	60	62	60																																																																			
■ 供給状況(過去3年間の平均)						【歳出の推移】																																																																		
利用実績		当該施設		同一中分類平均																																																																				
児童・生徒・園児数	35 人		48 人																																																																					
学級数	- 組		- 組																																																																					
開館・提供日数	251 日		256 日																																																																					
年間延利用者数	- 人		- 人																																																																					
年間利用・給食件数	- 件		- 件																																																																					
資料数	- 点		- 点																																																																					
入居戸数	- 戸		- 戸																																																																					
児童数(縦棒)	35 人		60 人																																																																					
入室率(折線)	99 %		92 %																																																																					
【利用状況の推移】						【歳入の推移】																																																																		
凡例						凡例																																																																		
■ 児童数(縦棒)人		— 入室率(折線)%				■ 当該施設	■ 延床面積あたり	■ 児童あたり(折線)																																																																
						■ 分類平均	■ 延床面積あたり	■ 児童あたり(折線)																																																																

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ(機能別評価)		
■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支(工事請負費除く)による比較】		
凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】		
凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(同一分類)の他施設		
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。		

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題		
■ 現状における施設の課題と対応(現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載)		
課題	学童保育室は、昼間親がいない家庭の児童に対し安全な保育を行う場所である。人口は減少し続けているものの、世帯数は増加している。核家族及び共働き世帯においてニーズが高い学童保育室は、今後も存続の必要がある。	学童保育室へのニーズが高い学校のため、平成28年度に学校内に設置されたものである。
対応方針	ニーズが高いことから、平成28年度に学校内に設置された学童保育室であり、今後も継続して当学童保育室を運営する必要がある。	学校施設であることから、改修等は教育委員会の計画によるもの。不具合を要する箇所は、個別に修繕を行うこととする。

# 施設カルテ（調査票）

北第一学童保育室

令和 6 .3.31時点

## I 施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	北第一学童保育室		会計名	普通会計				
	施設番号	073		カルテ番号	追加5				
	所在地（地番又は住所）	和田94-1		所管課	子ども未来課				
	大分類	子育て支援施設		中分類	学童保育室				
	延床面積施設計	67.10	m <sup>2</sup>	敷地面積	16,529.00	m <sup>2</sup>			
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有				
	うち借受建物面積		m <sup>2</sup>	うち借地面積		m <sup>2</sup>			
	小学校区	北小学校通学区域		中学校区	長野中学校通学区域				
	管理形態	直営		配置形態	複合				
	指定管理・委託先名								
複合・併設の状況	北小学校屋内運動場2階に、学童保育室を設置。								
避難所指定	あり		駐車可能台数	32 台					
建物基本情報 ※欄が不足する場合には4ページ以降に続きを記載	1	建物名	屋内運動場（学童保育室部分）		主体構造	S	階数(地上・地下)	2	0
		大規模改修実施年度	2006	延床面積	67.10	m <sup>2</sup>	建築年度	1972	年度
		耐震診断・耐震補強	実施済		実施済		経過年数	51	年
	2	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	3	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	4	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	5	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	6	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	7	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	8	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	9	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年
	10	建物名			主体構造		階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度		年度
		耐震診断・耐震補強					経過年数	-	年



## 施設カルテ（調査票）

### Ⅲ 供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	35	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	251	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

### Ⅳ 施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ 施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成20年度以降に修繕を行っていない、又は平成19年度以前に修繕を行っている。 2：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。 3：平成20年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	北小学校体育館内空き部屋を利用している。
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に工事を行っていない、又は平成5年度以前に工事をやっている。 2：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。 3：平成6年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	北小学校体育館内空き部屋を利用している。
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。 2：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が有る。又は、耐震改修する必要がない。 3：新耐震基準に基づく建物である。 4：不明 ※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。
		2	
		備考	北小学校体育館内空き部屋を利用している。
Ⅱ 設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	【回答の内容】 1：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください） 2：支障はあるが軽微なもの 3：支障なし 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成6年度以降に更新工事を行っていない。 2：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。 3：平成6年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。 4：不明 5：該当なし
		5	
		備考	
Ⅲ 安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		5	
		備考	
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		5	
		備考	
Ⅳ 環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未導入 2：検討中 3：導入済 4：不明 5：該当なし
		3	
		備考	
Ⅴ 機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未対応 2：一部対応済 3：対応済 4：不明 5：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「3」、7割未満だが一部対応している場合は「2」を選択している
		1	
		備考	



# 施設カルテ（調査票）

## I 施設・建物情報（続き）

建物基本情報 2	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	11 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	12 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	13 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	14 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	15 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	16 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
	耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年
	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
	17 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度
耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
18 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
19 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年	
建物名			主体構造			階数(地上・地下)			
20 大規模改修実施年度		延床面積		m <sup>2</sup>	建築年度			年度	
耐震診断・耐震補強						経過年数	-	年	

## V 施設現況

施設写真

